

# 慈 育

SIEG

医療関係者向け  
恭青会ニュースレター

Medical Corporation Kyoseikai  
2019.3  
1号

## 理事長ご挨拶

日増しに暖かになりましたが、皆様  
いかがお過ごしでしょうか。この度、恭  
青会から医療関係者向けニュースレター  
「慈育」(じいく)を発行する運びとな  
りました。

発行する理由といたしまして、日々  
連携する眼科の先生方から内科の先生  
方まで、眼科治療についての様々な疑問  
やお悩みを耳にします。その際に、治  
療や指導内容、手術のタイミングなど  
の実際的かつ正確な情報に接する機会  
が、極めて少ないと気づきました。

また、高齢化と医療の進歩に伴い、以  
前は眼科治療をされずにいた高齢の方  
や重症疾患をお持ちの方も、QOLの  
点から、眼科治療を切望される方が増  
えてきました。我々日帰りベースの眼科  
手術医も実際に手術をするまでに様々  
な領域の先生方のアドバイスを必要と  
しています。

「慈育」がこの様  
な双方の情報交換  
の場となれば望外  
の喜びです。



医療法人恭青会  
理事長 生野 恭司

恭青会ホームページが  
公開されました

管理部設立と同時に恭青会のホ  
ムページができました!メールマガ  
ジンやニュースレターのバックナン  
バーも掲載しております。

<https://kyoseikai.com>



### 「慈育」の意味

～ タイトルの由来 ～

いつくしみ育てること。

患者様だけでなく、医療関係者様とも  
深く繋がり治療のお役に立ちたいと思  
い、名付けました。

基本情報はホームページより、活動はSNSよりご確認ください。

いくの眼科【HP】 <https://ikno-eye.com/>

あさいアイクリニック【HP】 <https://asai-eye.com/>

Facebook

医療法人恭青会 @kyoseikai.eye.doctor  
理事長の活動や院内情報を掲載していきます。

Twitter

医療法人恭青会 いくの眼科 @ikunoeye  
診療時間のお知らせやご案内を掲載していきます。

Instagram

医療法人恭青会 @kyoseikai  
院内の活動を掲載していきます。

## 理念

地域貢献  
最新医療

我々の理念は「優れた眼科医療を地  
域の皆様へ」を念頭として、優れた眼科  
医療人を育成した上で、日本そして世  
界の眼科医療に貢献・連携を目指し邁  
進していききたいと思えます。

恭青会では昨年12月に医療関係者向  
けメールマガジン「電子版 慈育」の配信  
も開始しております。配信を希望され  
る方は下記「情報配信登録はこちら!」  
の詳細をご確認ください。  
最後になりましたが、皆様のますま  
すのご活躍を祈念し、ご挨拶とさせて  
いただきます。

## 医療関係者様向け 情報配信登録はこちら!

恭青会では活動や疾患についてのお  
役立ち情報を医療関係者様限定に配信  
をしています。メールマガジン配信や  
ニュースレター配布をご希望の方は、  
下記恭青会HP内の登録フォームより  
ご登録ください。

登録フォーム [https://kyoseikai.com/contact\\_news/](https://kyoseikai.com/contact_news/)

配信予定

メールマガジン電子版「慈育」: 月2回  
ニュースレター「慈育」: 3か月に1回



※一般の方向けにもメールマガジン電子版「慈恩」・ニュースレター「慈恩」で情報配信を行  
っています。詳しくは恭青会HPの「患者様向け情報」をご覧ください。

# 患者様が白内障になったら

患者様に白内障の疑いがある場合は、まず近くの眼科に受診を勧めて下さい。視力検査や眼科検査により、白内障の程度を知ることができ、手術の要否がわかります。手術となつた場合は、全身麻酔の要否や、ご家族の入院希望など様々なことを判断・考慮した上で、手術を決めていかなければなりません。

白内障手術時期については、視覚的な自覚、家族環境、お仕事内容など社会的状況などいろいろな状況を総合的に判断することとなり、おり、画一的なコンセンサスは得られていませんが、一つの基準として患者様が不便に思われた時点で手術を行うことが理想とされています。

しかし、職業や趣味などにより患者様一人ひとりが不便と感じる時点が違い、愁訴や手術の要求がそれぞれに違ってくるのが現状です。例えば、精密機器などを使いお仕事をされている患者様は、少々の視力低下でも手術を希望されますが、生活の中で目を駆使することがない方はあまり不便を感じられないという大きな違いがあります。

症状としては、かすみ目・夜間の羞明（まぶしくギラギラする感じ）が二大症状です。特に夜間の運転時に不便を訴えられた場合は白内障の疑いが高いです。また、偏視（ゆがみ）を訴えられた場合は網膜疾病の可能性があり、この場合は注意が必要です。どちらも愁訴があつた場合は、すぐに眼科へ紹介して下さいます。

また、今では白内障の手術は5分程度で終わり、切開も角膜切開で出血もほとんどありません。当院では通常、抗凝固薬を服用したまま手術を行っております。糖尿病の方の手術基準は、ヘモグロビンA1C値が8.0以下が目安となります。糖尿病の症状がコントロールされている場合は、通常問題なく手術を行うことが可能です。

認知症の患者様は視力低下に気づかれることが少なく、症状が進行していることがほとんどです。最近になつて、よく転倒するようになった方や認知症が急に進行した方は眼科的診察を受けられることをお勧めします。

軽度の認知症で、おとなしい方であれば手術は可能ですが、せん妄などがある方は全身麻酔での手術となります。それ相応の白内障がある場合、認知症が進むという前提に立つと、軽度のうちに手術をされる事も一つの選択です。

## 編集後記

ニューズレター「慈育」初号をお届けいたしました。今後も充実した内容を掲載してまいりますので、よろしくお願いたします。

編集部

## 十三本院 いくの眼科

白内障手術 網膜硝子体手術 近視治療 眼瞼手術 眼科一般

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目9-10 十三駅前医療ビル3階

☎ 06-6309-4930

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
14:00~17:30	●	★	/	★	●	/	/

★…火曜午後、木曜午後は『手術』もを行います  
※月曜午後は手術の場合14時半から診療します  
※午後の診察で予約がない方は17時15分に受付を終了します

休診日 水曜・土曜の午後、日曜、祝日

## いくの眼科分院 あさいアイクリニック

白内障手術 近視治療 眼瞼手術 眼科一般

〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘1-19-26 サークルFビル3階

☎ 06-6423-8871

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	●	●	/	●	●	●	/
15:30~18:30	●	●	/	/	●	/	/

休診日 水曜日、木曜・土曜の午後、日曜・祝日